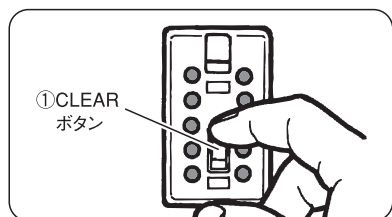


本書をよくお読みになってから、お取り付け、ご使用ください。

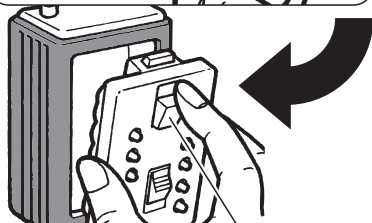
STEP 1 暗証番号の設定

1 フタを開ける。

- CLEARボタンを下げます。
- OPENボタンを下げながらフタを外します。(下図参照)



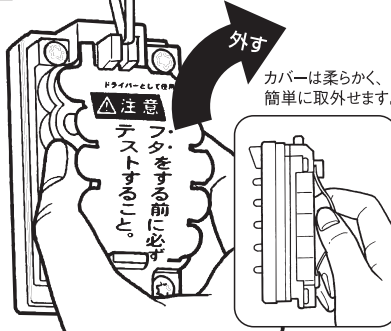
① CLEAR ボタン



※工場出荷時に暗証番号は設定されていません。

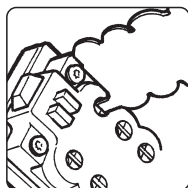
② OPENボタン

2 フタ内側のカバーを取外す。



3 外したカバーを使用して暗証番号の設定を行ないます。

カバーの先端部分を使用して暗証番号を設定します。

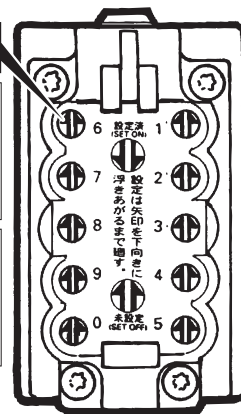


△注意
 フタをする前に必ずテストすること。

4 フタの内側を確認します。

フタの内側には下図のような矢印のボタンが10ヶ並んでいます。この矢印ボタンは表面の番号ボタンに対応しています。

矢印の意味

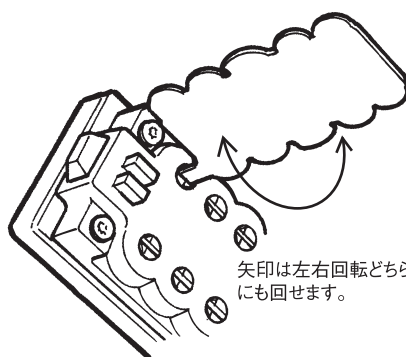


暗証番号にしたい番号の矢印を下に向けて、設定を行ないます。この時点では暗証番号が設定されていないため、矢印が全て上を向いています。

5 暗証番号を設定する。

暗証番号は自由に設定できます。暗証番号にしたい数字の矢印ボタンをドライバーで軽く押し、沈めながら回し、矢印を真下に向けます。

この時、矢印の方向が少しでも傾いていると、きちんと設定されない場合がありますので、ご注意ください。



矢印は左右回転どちらにも回せます。

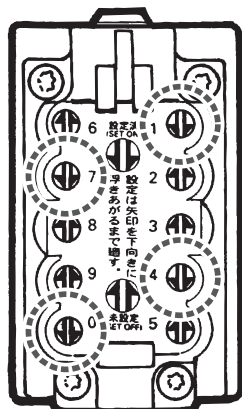
矢印をきちんと真下に向け、ボタンが元通りに浮き上がれば設定OKです。

6 設定例

たとえば、暗証番号1・4・7・0を設定するとします。1・4・7・0それぞれの矢印ボタンを下に向け、矢印ボタンが正確に「真下」を向き、元通りに「浮き上がった」ことを確認し、設定を完了します。

△ 設定上の注意

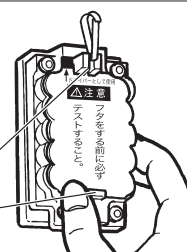
暗証番号は重複しない異なった数字でのみ設定が可能です。1122の様に重複する数字で暗証番号を設定することは出来ません。



7 設定完了。

暗証番号の設定が終了したら、カバーを戻します。

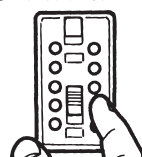
上下の金具に挟みます。



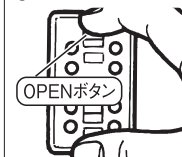
8 最後にテストを行ないます。

- 設定した暗証番号のボタンを、それぞれパチッと音が出るまでしっかり押します。
- OPENボタンを下げます。
- 正しく設定されていれば、OPENボタンは、カチッと音が出るまでしっかり下がります。 ※番号を押し間違えた場合はCLEARボタンを下げる事により元の状態に戻ります。

① 暗証番号を押す



② OPENボタンを下げる



うまくいかない場合は再度設定を行ないます。

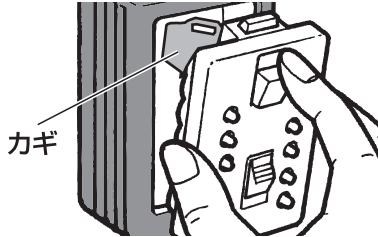
ウラ面へ



STEP 2 ご使用方法

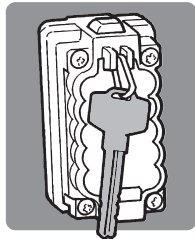
1 カギを入れて保管する。

カギ番人にカギを入れます。カギにキーホルダーが付いていると、フタがきちんと閉まらないことがあります。



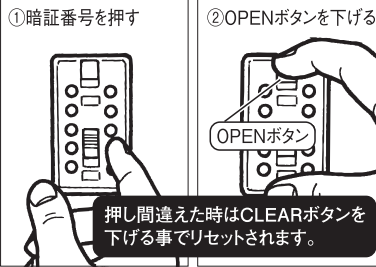
カギ

フタの内側にあるフックにカギを引っ掛けて入れることもできます。

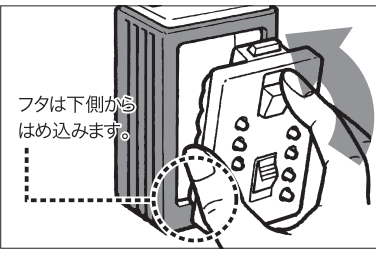


2 カギ番人の開閉方法

■ 開ける時は
暗証番号を押し、OPENボタンを下げます。



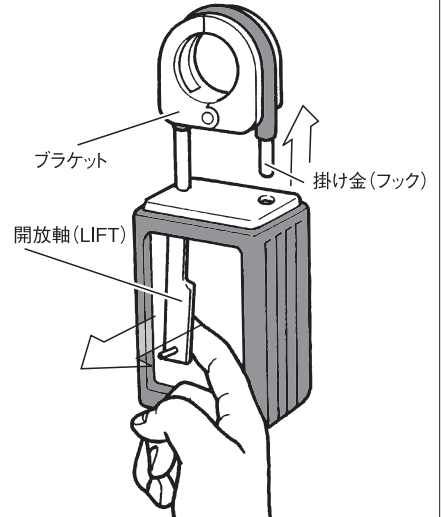
■ 閉じる時は
暗証番号を押し、OPENボタンを下げながらフタの下側から本体にはめ込みます。



3 ご購入の製品がポータブルタイプの場合の 設置方法(ポータブル)

1 掛け金(フック部)を解放する。

カギ番人のフタを外し、中にある開放軸(LIFT)を手前に引きながら、掛け金(フック)を持ち上げると外れます。



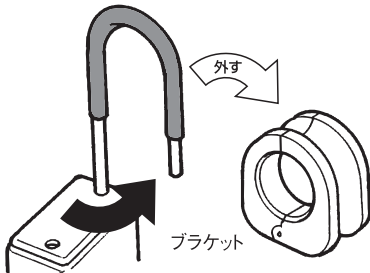
ブラケット

掛け金(フック)

開放軸(LIFT)

2 ブラケットを外す

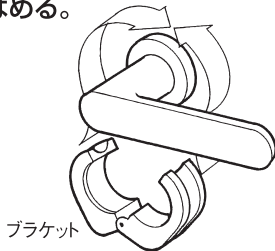
■ 掛け金をひねりブラケットを外します。



外す

ブラケット

3 ブラケットをレバーハンドルにはめる。

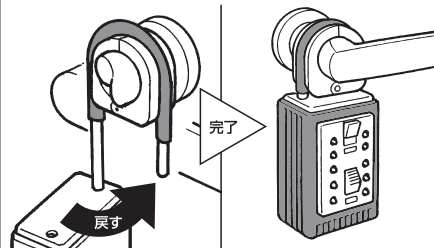


ブラケット

※レバーハンドルに取り付ける場合に
ブラケットを使用します。

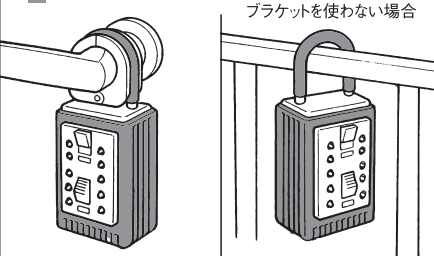
4 カギ番人を付けます。

ブラケットに掛け金(フック)を提げます。
向きを戻して本体を持ち上げ、掛け金にはめます。

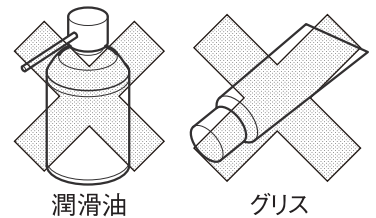


5 取付完了

カギを入れ、フタをして取り付け完了です。
ブラケットを使用なくても右図のように取り付けられます。



! 本機を快適・安全にご使用いただくために… 使用上の注意



潤滑油

グリス

- 暗証番号は忘れないよう記録し安全な場所へ保管してください。
- 暗証番号設定後は設定が正しく行われているか、フタをする前にテストしてください。
- キーボックスのフタはしっかり締めてください。締めた後は正しく締まっているかご確認ください。
- 潤滑油は故障の原因となりますので、使用しないでください。
- カギを保管する目的以外には使用しないでください。

⚠️ ご注意

- 設定された暗証番号を入力する以外に、解錠する方法はございません。
- 暗証番号のお忘れ、お問い合わせに関しまして、当社では対応できません。
- 暗証番号の設定は付属のプラスチックカードをご使用ください。ドライバーなどは故障の原因となります。
- 開閉はゆっくりと行ってください。けがや破損の原因となる恐れがあります。
- 収納物の形状・収納方法によっては、引っかかるなど開閉できなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 製品の落下によるケガ、製品や収納物・建物やドア等の破損には、一切の補償・弁償等を行いません。
- 収納物の盗難等、事故・トラブル・犯罪等が発生しても、当社は一切の補償・弁償等を行いません。
- カギ保管時はキーホルダーを外して収納して下さい。